

- 院内で活躍する医療チーム“CCOT”
- 令和6年度第46回母子保健奨励賞の受賞について
- 令和6年度滋賀県病院協会優秀職員会長表彰の受賞について
- 第22回SGH看護特別賞の受賞について
- JRA日本中央競馬会 栗東トレーニングセンター様から医療機器をご支援いただきました
- 先進医療の紹介—子宮内細菌叢検査2—
- 顔認証付きカードリーダーの増設について

院内で活躍する医療チーム “CCOT”

医療安全管理部 / 看護部

当院では、看護師特定行為研修を修了した特定看護師を主体に、令和4年からCCOTの運用を開始しました。



▲医療チームCCOT集合写真

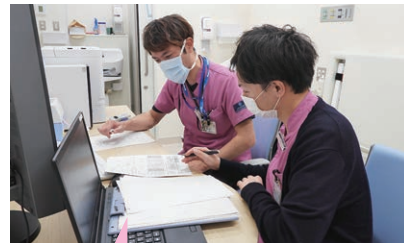
CCOTとは？

CCOT (Critical Care Outreach Team) とは、バイタルサイン（血圧、呼吸数、体温、脈拍等）の異常など、何らかの懸念がある患者さんを定期的に訪床して回り、RRS^{*}の起動基準に抵触する患者さんの早期発見を目指す医療チームです。

CCOTの活動紹介 —早期発見、早期介入のために—

今年度、当院では10名の看護師が、毎週月曜日・木曜日の9時から17時の間、日替わりで活動を行っています。

入院患者さんの急変、重症化の前には多くの場合、バイタルサインの変化や予兆があります。当院では、入院患者さんのバイタルサインをスコア化したものやカルテの情報から、対象の患者さんを抽出し、病棟ラウンドを行っています。

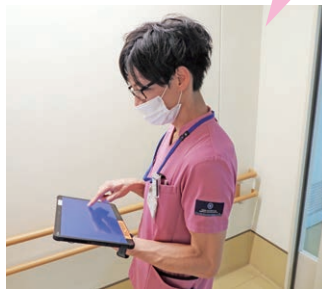


病棟ラウンドの前には、対象となる患者さん一人ひとりの状態について、詳細な打ち合わせを行います。

病棟ラウンドでは、重症化の恐れがある、または注意が必要な患者さんについての情報を、看護師や医師に提供しており、その中でも特に重症な患者さんについては、ICUや救急科の医師とも情報共有を行っています。

また、看護師に対しては、重症化や急変の可能性に備えるよう、ケア支援や助言を行うなど、観察項目やモニタリング方法といったアセスメント能力の向上を目的とした教育的な役割も担っています。病棟の垣根を超え、チーム一丸となって取り組んでいます。

患者さんのバイタルサインが確認できるタブレットを使用することで、病棟ラウンド中の情報共有を円滑に行っています。



※ RRS (Rapid Response System) …入院患者のバイタルサインの変化や予兆を病棟スタッフが気づき、重症管理の専門チームに連絡し、早期に介入することで重症化を防ぐシステム。CCOTはこのRRSを構成する医療チームの一つ。

令和6年度第46回母子保健奨励賞の受賞について

看護部

令和6年11月27日(水)、東京ガーデンパレスにおいて行われた令和6年度第46回母子保健奨励賞表彰式典において、当院看護部管理室の中野看護師長が「令和6年度第46回母子保健奨励賞」を受賞しました。

母子保健奨励賞表彰は、地域に密着した母子保健活動を献身的に行い、著しい功績を上げるとともに、他の模範となり、今後も母子保健の分野で大いに活躍が期待できる方々を顕彰し、その活動を奨励することにより、母子保健の一層の発展に寄与することを目的とするものです。

功績内容

- ◆ 当院に委託された「助産師キャリアアップ事業」において、実務責任者としての役割を果たし、助産師における卒後教育の在り方や教育体制構築に大きく貢献。これにより助産師数や定着率の増加、資質向上へとつなげた。
- ◆ 院内助産所開設にも実務責任者として携わり、正常分娩を助産師が、ハイリスク分娩を医師が担当することで、「自然なお産」と「安全なお産」の両立を実現。安心安全な分娩環境整備に貢献した。



▲授賞式の様子（下段中央右が中野看護師長）
※写真提供：公益財団法人母子衛生研究会

令和6年度滋賀県病院協会優秀職員会長表彰の受賞について

放射線部

令和7年2月2日(日)、ピアザ淡海にて行われた令和6年度滋賀県病院大会において、当院放射線部の吉村副診療放射線技師長が「令和6年度滋賀県病院協会優秀職員会長表彰」を受賞しました。

滋賀県病院協会優秀職員会長表彰は、病院業務等に顕著な功績、功労があると認められる者、医療技術・医療業務の発展に大きく貢献したと認められる者など、その業績が他の模範と認められる優秀な職員に対して行われるものです。



▲吉村副診療放射線技師長

功績内容

- ◆ 当院におけるMR検査部門を統括し、全てのMR検査装置・関連機器の選定や診療の運用を行うとともに、多職種と連携し、MR検査に係る安全性に関する啓発を行うなど、シームレスな運用体制を実現した。
- ◆ 滋賀県内における肺がん患者の早期発見のため、検診における画質向上の改善に寄与するなど、滋賀県の地域医療に長年にわたり貢献してきた。

第22回SGH看護特別賞の受賞について

リンパ浮腫外来

令和6年11月30日(土)、ホテルグランヴィア京都において行われた第22回SGH看護特別賞授賞式において、当院リンパ浮腫外来が、「第22回SGH看護特別賞」を受賞しました。

SGH看護特別賞は、がん看護に関する先駆的な研究並びに実践を行うことにより、医療の発展、向上に寄与し、その業績が顕著で、かつ今後の発展が期待される個人または団体を対象に表彰を行うことにより、がん看護研究者および医療従事者の励みとなることを目的としています。

当院のリンパ浮腫外来は、看護師が行うリンパ浮腫外来として、平成29年に国立大学病院では初めて開設した専門外来で、手術治療後の合併症等として発症する「リンパ浮腫」の重症化予防のため、専門的なリンパ浮腫研修を修了した看護師が、生活に合わせたセルフケア支援を行っています。



▲リンパ浮腫外来の代表として服部副看護部長が登壇



▲リンパ浮腫外来メンバーの集合写真

功績内容

- ◆ 国立大学病院で初めて開設し、リンパ浮腫の予防から発症後まで、一貫したケア体制を多職種で構築している。
- ◆ 人材育成等を17年にわたり継続している。
- ◆ 他院からも患者を受け入れ、重症化予防の実績があり、リンパ浮腫患者交流会を開催するなど、地域に貢献している。

JRA日本中央競馬会 栗東トレーニング・センター様から医療機器をご支援いただきました

病院経営戦略課



心温まるご支援
ありがとうございます！

JRA日本中央競馬会 栗東トレーニング・センター様から「厩舎関係者救護体制円滑化事業」の一環として医療機器をご支援いただき、リハビリテーション機器の整備を行いました。

ご支援により整備した医療機器はリハビリテーション部に設置し、できるだけ多くの患者さんにご利用いただけるように大切に管理し、よりよい医療の提供のため使用させていただきます。

温かいご支援が当院スタッフの励みとなっております。この度のご厚意に対しまして、心より感謝申し上げます。

引き続き、職員一丸となって、安心・安全な医療を提供できるよう尽力してまいります。



先進医療の紹介—子宮内細菌叢検査2—

女性診療科

当院女性診療科では、令和6年6月から先進医療「子宮内細菌叢検査2」を実施しています。

先進医療（子宮内細菌叢検査2）について

「先進医療」とは、公的医療保険がまだ適用とならない高度な医療技術のうち、一般の保険診療との併用が国から認められているものです。

「子宮内細菌叢検査2」の主な対象は、不妊症の患者さんです。通常の細菌培養検査などでは解析が困難な子宮内膜細菌叢（フローラ）を、次世代シーケンサー解析によって網羅的に把握することができます。

対象疾患	金額
<ul style="list-style-type: none"> 不妊症 (これまで反復して着床・妊娠に至らないものに限る) 慢性子宮内膜炎疑い 難治性細菌陰症 	42,000円



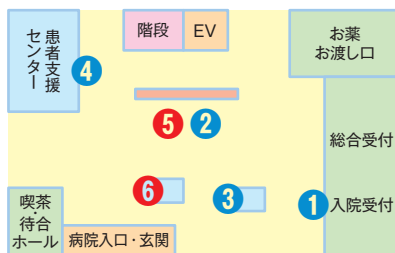
この先進医療により、着床率・妊娠率の向上、早産予防、細菌性疾患の症状改善が期待されます。

顔認証付きカードリーダーの増設について

医務課

当院ではマイナンバーカードを健康保険証としてご利用いただけます。この度、下記のとおり「顔認証付きカードリーダー」の増設を行いました。

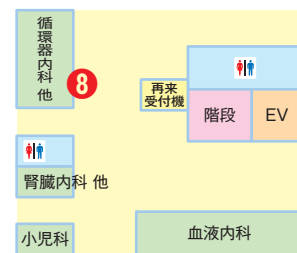
附属病院1階



附属病院1階(救急部)



附属病院2階



附属病院1階

- 1 2番入院受付
- 2 陶板前
- 3 9番包括同意書説明・受領窓口
- 4 11番患者支援センター受付
- 5 陶板前
- 6 コンシェルジュ受付
- 7 救急科受付

附属病院2階

- 8 再来受付機隣
- 既存のカードリーダー
- 新規追加のカードリーダー

滋賀医科大学医学部附属病院 理念

「信頼と満足を追求する『全人的医療』」

滋賀医大病院ニュース第68号
編集・発行：滋賀医科大学広報委員会

〒520-2192 大津市瀬田月輪町
TEL：077(548)2012(総務企画課)

過去の滋賀医大病院ニュース(PDF版)はホームページでご覧いただけます。



●理念を実現するための 基本方針

- 患者さんと共に歩む医療を実践します
- 信頼・安心・満足を提供する病院を目指します
- あたたかい心で質の高い医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 先進的で高度な医療を推進します
- グローバルな視点を持ち、人間性豊かで優れた医療人を育成します
- 将来にわたって質の高い医療を提供するため、健全で安定した病院経営を目指します